

# マイクロマシン/MEMS 分野関連 経済報告 2021 年 4 月号

2021 年 4 月 1 日  
(一財) マイクロマシンセンター  
(<http://www.mmc.or.jp/>)

マイクロマシン/MEMS 分野を取り巻く経済・政策動向のトピックをいろいろな観点からとらえて発信しています。今月の経済報告をお届けします。

## 掲載内容

1. 全般動向 (内閣府発表 景気動向指数より)
2. 各経済指標
  - ・内閣府公表 月例経済報告 より
  - ・内閣府公表 設備投資 (機械受注統計調査報告) より
  - ・経済産業省公表 鉱工業指数調査より
3. その他の動向

## 1. 全般動向

### ■ 景気動向指数 令和 3 (2021) 年 1 月分 結果 (内閣府、経済社会総合研究所 発表より抜粋)

#### 改訂版 (令和 3 年 3 月 22 日発表) (速報からの改訂状況)

- ▶ <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202101rsummary.pdf>

#### 速報 (令和 3 年 3 月 8 日発表)

- ① 1 月の CI (速報値・平成 27(2015)年=100) は、  
先行指数 : 99.1、一致指数 : 91.7、遅行指数 : 91.9 となった。

先行指数は、前月と比較して 1.4 ポイント上昇し、2 か月ぶりの上昇となった。  
3 か月後方移動平均は 1.07 ポイント上昇し、7 か月連続の上昇となった。  
7 か月後方移動平均は 2.13 ポイント上昇し、6 か月連続の上昇となった。

一致指数は、前月と比較して 3.5 ポイント上昇し、3 か月ぶりの上昇となった。  
3 か月後方移動平均は 0.90 ポイント上昇し、7 か月連続の上昇となった。  
7 か月後方移動平均は 2.17 ポイント上昇し、3 か月連続の上昇となった。

遅行指数は、前月と比較して 1.1 ポイント上昇し、7 か月ぶりの上昇となった。  
3 か月後方移動平均は 0.13 ポイント上昇し、17 か月ぶりの上昇となった。7 か月  
後方移動平均は 0.25 ポイント下降し、17 か月連続の下降となった。

- ② 一致指数の基調判断  
景気動向指数 (CI 一致指数) は、上方への局面変化を示している。

- ▶ 景気動向指数「令和 3 (2021) 年 1 月分 (速報)」pdf へ :  
(概要) <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202101psummary.pdf>  
(公表資料) <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202101report.pdf>
- ▶ 内閣府「景気動向指数」関連 TOP ページ :  
<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di.html>

## 2. 各経済指標

### ■ 月例経済報告（3月）（内閣府、令和3年3月23日（火）公表） （月例経済報告等に関する関係閣僚会議資料より抜粋）

<日本経済の基調判断>

（現状）【判断維持】

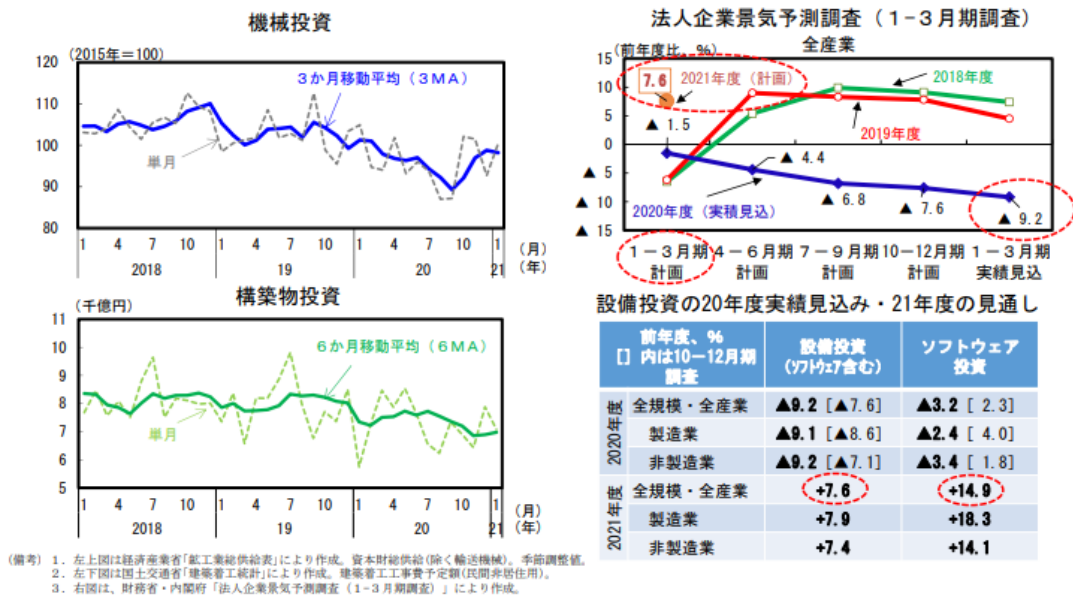
- ・ 景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる。

（先行き）

- ・ 先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、感染の動向が内外経済に与える影響に十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

### 今月のポイント(3) 設備投資 （シェア：機械投資46%、構築物投資25%、ソフトウェア投資10%、R&D投資18%）

- 設備投資は、機械投資を中心に持ち直しの動きがみられる。ただし、構築物投資は概ね横ばい。
- 法人企業景気予測調査（1-3月期調査）によると、企業の慎重な姿勢から、20年度の設備投資は前年度9.2%減の見込み。一方、2021年度の設備投資は、7.6%増の見通し（1-3月期における翌年度の見通しがプラスになるのは、2004年の調査開始以来初めて）。また、ソフトウェア投資は、大幅増加が見込まれている。

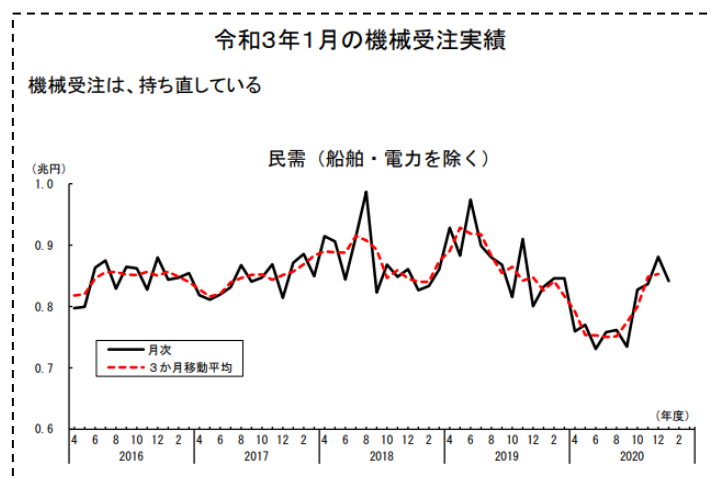


詳細は以下より内閣府「月例経済報告等に関する関係閣僚会議資料」をご参照下さい。

- ▶ 3月例経済報告資料 pdfへ：  
<https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/2021/03kaigi.pdf>
- ▶ 内閣府「例経済報告等に関する関係閣僚会議資料」関連TOPページ：  
<https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/kaigi.html>

■ 設備投資 令和3年1月実績：機械受注統計調査報告  
 (令和3年3月15日 内閣府 経済社会総合研究所 公表より抜粋)

1. 機械受注総額の動向をみると、2020（令和2）年12月前月比10.5%増の後、2021（令和3）年1月は同1.7%減の2兆3,974億円となった。
2. 需要者別にみると、民需は前月比4.9%減の9,791億円、官公需は同27.9%減の2,198億円、外需は同6.4%増の1兆251億円、代理店は同4.7%増の1,133億円となった。
3. 民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」の動向をみると、2020（令和2）年12月前月比5.3%増の後、2021（令和3）年1月は同4.5%減の8,417億円となった。このうち、製造業は同4.2%減の3,624億円、非製造業（除く船舶・電力）は同8.9%減の4,744億円となった。



対前月(期)比 (単位:%)

需要者	2020年 (令和2年)				2021年 (令和3年) 1-3月 見通し	2020年 (令和2年)			2021年 (令和3年) 1月 実績
	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月 実績	10-12月 実績		10月 実績	11月 実績	12月 実績	
受注総額	4.5	△14.4	5.9	11.7	△3.0	4.6	△1.5	10.5	△1.7
民需	△4.4	△9.3	2.0	6.1	△4.3	2.1	△0.4	7.7	△4.9
“(船舶・電力を除く)”	△0.1	△10.4	△0.3	12.9	△6.0	12.6	1.1	5.3	△4.5
製造業	0.4	△12.9	3.1	11.4	△11.0	7.7	△1.6	10.3	△4.2
非製造業(除船舶・電)	△2.9	△8.5	△2.2	15.5	△5.2	12.6	3.4	4.9	△8.9
官公需	21.2	1.7	△10.7	1.8	8.2	△15.7	0.6	15.6	△27.9
外需	8.8	△26.0	23.2	19.7	△6.0	13.0	4.8	3.1	6.4
代理店	0.7	△13.0	2.0	3.3	5.8	1.2	△1.3	3.4	4.7
民需(船舶電力を除く) 3か月移動平均	-	-	-	-	-	3.2	6.1	0.6	-

(備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。  
 2. △印は減少を示す。  
 3. 見通しは2020年12月末時点の調査。  
 4. 2021年1月調査(同年3月15日公表)において、季節調整系列の選及改訂を行ったため、それに伴い「2021年1~3月見通し」(同年2月17日公表)も改訂されている。

詳細は以下の内閣府 ホームページをご参照下さい。

- ▶ 令和3年1月実績：機械受注統計調査報告  
<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/2021/2101juchu.html>
- ▶ 概要 pdf：<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/2021/2101gaiyou.pdf>
- ▶ 統計表一覧：機械受注統計調査報告関連 TOP ページ：  
<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/juchu.html>

- 鉱工業指数(生産・出荷・在庫、生産能力・稼働率、生産予測指数)  
 ～製造業の動きから見る日本の景気～  
 (経済産業省 公表 鉱工業指数関連「結果の概要」ページ  
<https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html> より抜粋)

【結果の概要】

① 2021年3月31日発表【2021年2月分】(速報)より

ー 生産は持ち直している ー

- ・ 今月は生産、出荷、在庫は低下、在庫率は上昇であった。
- ・ 製造工業生産予測調査によると、3月は低下、4月は上昇を予測している。
- ・ 総じてみれば、生産は持ち直している。

・生産は、前月比-2.1%の低下。

低下業種： 自動車工業、電気・情報通信機械工業、化学工業  
 (除. 無機・有機化学工業・医薬品)等

上昇業種： 生産用機械工業、輸送機械工業(除. 自動車工業)、  
 電子部品・デバイス工業

・出荷は、出荷は、前月比-1.5%の低下。

低下業種： 自動車工業、電気・情報通信機械工業、  
 その他工業等

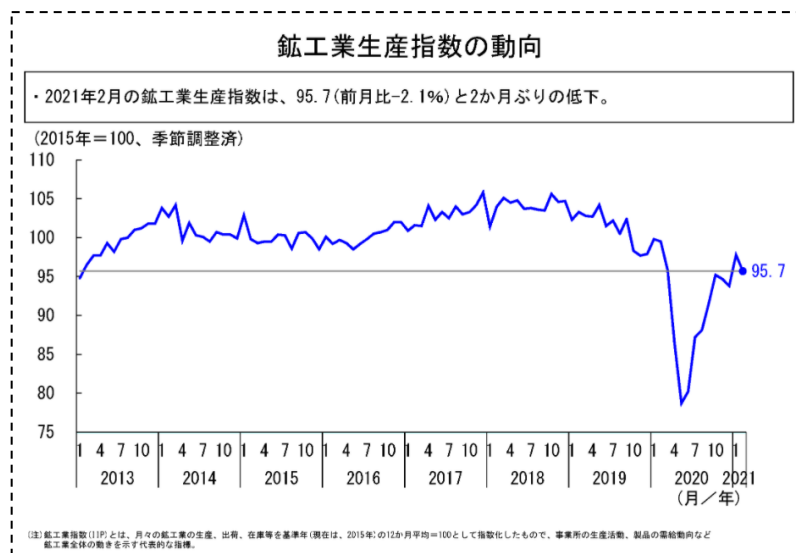
上昇業種： 輸送機械工業(除. 自動車工業)、生産用機械工業、  
 鉄鋼・非鉄金属工業

- ▶ 2021年2月の鉱工業指数(速報) pdf 資料(経済産業省 HP リンク) :

[https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/pdf/press/b2015\\_202102sj.pdf](https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/pdf/press/b2015_202102sj.pdf)

- ▶ 「最新指数の解説(2月)」より抜粋(下図)

[https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/archive/kako/20210331\\_1.html](https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/archive/kako/20210331_1.html)



② 2021年3月16日発表【2021年1月分】(確報)

- ▶ 2021年1月の鉱工業指数(確報) pdf 資料(経済産業省 HP リンク) :

[https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/pdf/press/b2015\\_202101kj.pdf](https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/pdf/press/b2015_202101kj.pdf)

詳細は以下の経済産業省 ホームページをご参照下さい。

- ▶ 鉱工業指数(トップページ) : <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/index.html>

### 3. その他の動向

#### ■ 電子部品グローバル出荷統計

(一社) 電子情報技術産業協会 (JEITA)、2021年3月31日発表より抜粋)

##### 【2021年1月動向概況】

- ・ 2021年1月のグローバル出荷額は3,321億円、前年比115.3%となり、前年比プラスとなった。
- ・ 品目別出荷は受動部品（前年比119.1% 1,459億円）、接続部品（同110.1% 838億円）、変換部品（同115.8% 555億円）、その他の電子部品（同113.1% 467億円）となった。
- ・ 地域別出荷は日本（前年比109.3% 721億円）、米州（同96.4% 308億円）、欧州（同95.3% 323億円）、中国（同136.4% 1,298億円）、アジア・その他（同110.0% 674億円）となった。

##### 【月別出荷金額】

###### 1. 月別出荷金額 (2021.03.31 発表：毎月更新)

電子部品出荷額 (億円)	2020年度						2020年度累計		
	10月		11月		12月		4月-12月		
	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)	
世界計	3,355	103	3,511	111	3,433	111	27,514	97	
(日本)	742	103	745	106	731	101	5,903	91	
品目別	受動部品	1,450	107	1,532	115	1,508	114	12,325	103
	コンデンサ	1,059	111	1,111	116	1,091	116	9,040	106
	抵抗器	126	104	126	109	131	112	1,040	95
	トランス	31	98	32	104	32	102	266	88
	インダクタ	231	94	259	119	248	112	1,946	98
	その他	2	52	2	66	5	127	32	108
	接続部品	863	102	870	104	840	102	6,818	90
	スイッチ	354	101	354	102	335	105	2,667	81
	コネクタ	506	102	512	106	500	100	4,105	97
	その他	2	95	3	99	3	133	26	78
	変換部品	579	101	620	113	602	120	4,391	88
	音響部品	102	78	100	79	105	98	814	76
	センサ	212	102	224	109	224	112	1,709	94
	アクチュエータ	264	114	296	137	272	141	1,868	89
	その他の電子部品	461	97	487	106	481	109	3,978	103
	電源部品	167	109	174	111	169	110	1,430	103
高周波部品	293	91	313	103	311	108	2,547	103	

##### 【地域別出荷金額】

###### 2. 地域別出荷金額

≪2020年度≫

地域別出荷金額 (億円)	2020年度						2020年度累計	
	10月		11月		12月		4月-12月	
	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)	金額(億円)	前年比 (%)
グローバル	3,355	103	3,511	111	3,433	111	27,514	97
日本	742	103	745	106	731	101	5,903	91
米州	324	101	308	107	297	107	2,461	85
欧州	326	97	332	108	273	114	2,358	83
中国	1,272	105	1,407	114	1,406	116	11,255	110
アジア他	695	105	723	113	727	115	5,570	94

詳細は以下の JEITA（電子情報技術産業協会）ホームページをご参照下さい。

▶ [https://home.jeita.or.jp/ecb/information/info\\_stati.html](https://home.jeita.or.jp/ecb/information/info_stati.html)

以上